

Life ~ライフ~

令和2年12月 2日

柏崎市立鏡が沖中学校
保健室だより

昨年の今頃は、近隣の学校でインフルエンザの流行が始まっていました。今年は、まだインフルエンザの発生は聞こえてきません。日ごろから行っている、新型コロナウイルス対応『マスクの着用や手洗い、換気、消毒』などが効果を上げているのでは？…との声もあるようです。

これから気温が低くなると、新型コロナウイルスだけでなく、色々な感染症が増えてきます。バランスの良い食事や睡眠をしっかりとって免疫力を高めましょう。寒い環境でも、換気をこまめにしたり湿度に気を配って下さい。湿度は最低でも40%以上を保ちましょう。



「世界エイズデーメッセージキルト展」

12月1日(火)～7日(月) 市民プラザ2階
是非、ご覧ください。

鏡が沖中学校では、保健委員会が中心となって「エイズメッセージキルト」の作成を行いました。(以下 保健委員会作成のメッセージです。)

今年のメッセージキルトは、2部作製しました。一つ目は、全校生徒一人一人が作ったレッドリボンを、大きな気球に貼りこんだものです。全校分の気持ちがこもっています。二つ目は、「共に生きよう」をテーマに作成しました。今年は新型コロナウイルス感染症が流行し、感染者に対する差別や偏見が問題になっています。病気について「正しく知る」ということは、差別や偏見を生まないことにつながると感じました。このメッセージキルトには、『一人一人が理解しよう』という思いと、『手を取り合い偏見を持たない』という思いをこめました。

